

2019年

ふくやま美術館催し物案内

12月

日 曜	常設展示室	企画展示室	ギャラリー	ホー ル	
1 日	秋季所蔵品展 「南 薫造」 9月19日(木)～12月8日(日) 南薫造(1883-1950)は、広島県呉市安浦町出身の官展を中心に活躍した洋画家です。イギリスを拠点にした3年間の欧州留学後、色彩豊かな詩情あふれる作品を描き、高い評価を得ました。留学時やインド旅行時の水彩画、瀬戸内の情景を瑞々しい感性で切り取った油彩画など、多彩な作品を紹介します。	第31回 一華会展 12月3日(火)～12月8日(日) 最終日17:00 (観覧料：無料) 主催：一華会 ☎ 090-4894-8416 (児玉)	中西和雅 上西竜二 二人展～還元～ 11月26日(火)～12月1日(日) 最終日 17:00(観覧料：無料)	手しごと 10人展 11月26日(火)～12月1日(日) 最終日 16:00(観覧料：無料)	
2 月			休館日		
3 火			第27回「陽と風と・・・」展 12月3日(火)～12月8日(日) 最終日 17:00 (観覧料：無料) 主催：とっておきの芸術祭inふくやま実行委員会 ☎ 084-953-8848 (創樹会さくら)		
4 水					
5 木					
6 金					
7 土					
8 日					
9 月	休館日				
10 火	設備点検のため、臨時休館いたします。 12月10日(火)～12月13日(金)				
11 水					
12 木					
13 金					
14 土					
15 日					
16 月	休館日				
17 火	冬季所蔵品展 「影の美術」 特別展示 小松安弘コレクション寄贈記念 「日本の名刀」 12月18日(水)～2020年4月5日(日) 写実表現による陰影法、劇的な演出効果を生み出すバロックの光と影。また、20世紀の光と影の効果を利用した絵画とも彫刻ともとれる作品。影そのものがモチーフとなる作品。本展では、そのような影の存在がキーとなる作品を集め、影の担う役割を紹介します。	第60回 東光会福山グループ大作展 12月17日(火)～12月22日(日) 最終日 17:00 (観覧料：無料) 主催：東光会福山グループ ☎ 090-1356-2330 (長谷川)			
18 水					
19 木					
20 金					
21 土					
22 日					
23 月				休館日	
24 火					
25 水					
26 木					
27 金					
28 土	年末年始のため、休館いたします。 12月28日(土)～1月1日(水)				
29 日					
30 月					
31 火					

観覧料

秋季所蔵品展「南 薫造」	
一般	310円(250円)
高校生以下	無 料

冬季所蔵品展「影の美術」「日本の名刀」	
一般	310円(250円)
高校生以下	無 料

※()内は有料20名以上の団体料金

次の方は無料です。証明となるものを受付にご提示ください。(コピー不可)

- 社会福祉施設に入所されている方。
- 福山市、府中市、神石高原町に住所を有する65歳以上の方。
(運転免許証や健康手帳など、住所・年齢が確認できるものが必要)
- 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者手帳を持参する方及び介護者1名。

※開館時間は午前9時30分から午後5時までです。

※月曜日は休館日(祝休日の場合開館、その翌日休館)

《 誰もが気軽にお茶を楽しめます！ 》
ふくやま美術館 第5回 特別茶会

- 日時：2019年12月1日(日) 10:00～16:00
 (受付は15:30まで)
- 会場：ふくやま美術館 2階 茶室
- 茶券：700円
- お茶席担当：(一社)茶道裏千家淡交会 福山支部

ギャラリートーク

冬季所蔵品展 特別展示 小松安弘コレクション寄贈記念
「影の美術」 「日本の名刀」

展覧会の見どころについて分かりやすく解説いたします。

- 日時：2019年12月18日(水) 14:00～
 - 担当：「日本の名刀」当館館長 原田一敏 14:00～
 「影の美術」当館学芸員 15:00～
 - 会場：2階 常設展示室
- ※ 所蔵品展観覧券が必要です。

ふくやま文化ゾーン美術館・博物館 正月開館日程

	12/28(土)	12/29(日)	12/30(月)	12/31(火)	1/1(水)	1/2(木)	1/3(金)
ふくやま美術館	休	休	休	休	休		
ふくやま書道美術館	休	休	休	休	休		
ふくやま文学館	休	休	休	休	休		
福山城博物館	休	休	休	休			
福山市人権平和資料館	休	休	休	休	休	休	休
広島県立歴史博物館 (ふくやま草戸千軒ミュージアム)	休	休	休	休	休		

お正月はふくやま美術館へ！！

ふくやま美術館は、1月2日(木)から開館いたします。皆さまのご来館をお待ちいたしております。

次回特別展予告

絹谷幸二の世界 - 富士山を中心に -

会期：2020年1月25日(土)～3月15日(日)

休館：月曜日

※2月24日(月・休)は開館、2月25日(火)は休館

開館時間：9:30～17:00

観覧料：一般1,000円(800円)、高校生以下無料

※()内は前売りまたは有料20名以上の団体料金

絹谷幸二(1943-)は、日本芸術院会員であり、現代アフレスコ画の第一人者です。奈良市に生まれ、これまで独立展を主な発表の場としながら国内外で数々の個展を開催してきました。本展では、《天祥富嶽》、《潮音旭日黄金富嶽》をはじめとする日本人にとって親しみ深い富士山をモチーフにした作品を中心に、近年に描かれた風景や静物画など、あわせて約70点により、鮮やかな色彩で彩られた絹谷の独創的な世界とその魅力を紹介いたします。



絹谷幸二《天祥富嶽龍宝図》2008年